

平成29年度
事業報告

社会福祉法人めぐみ会
北見老人ホーム

平成29年度 北見老人ホーム 事業報告

1. 基本目標

社会保障制度改革や社会動向の変化に対応すべく柔軟な運営を心掛け、北見老人ホームの立ち位置を確認しながら専門的な機能の発揮に努めた。また、「安全」「快適」「思いやり」を基本に、利用者一人ひとりの意思や個性を尊重し、一層の創意と工夫により、その方に合った援助・支援方法を行った。

2. 個別処遇

(1) 個別援助計画

個人の有する能力、身体状況、ニーズや問題点と課題を的確に分析し、身体状況に合わせた計画書を作成し実践に繋げた。

(2) 日常生活援助

過去の生活スタイルや人生経歴の異なる利用者に対応し、日々の生活の中で協調性、連帯感をもって集団生活を営んで頂けるよう、個々に則した役割と適切な援助や見守りに努めた。

(3) 生活相談

日常生活での不安や悩みについて、利用者及び家族とのコミュニケーションを積極的に図り、心理・精神面の支援を行った。年々、加齢によるADL（日常生活動作）の低下、認知症、精神疾患等生活課題が深刻化しており、同時に家族の高齢化も進行している。適切に相談に応じると共に、その置かれている環境の把握に努め、希望・要望を十分に聴取し、利用者の立場に立った質の高いサービス提供に努めた。

3. 健康管理

週1回嘱託医の往診をはじめ、看護師による体温・脈拍・血圧・体重測定により日々の健康管理を行うと共に、失病の早期発見・早期対応に努めた。要観察者については、個々の状況を的確に把握し、緊急時の体制を整え、家族の意向、嘱託医の指示により専門病院への受診を行った。歯科については、訪問歯科診療において、口腔機能維持・改善に努めた。

4. 感染防止対策

近年では、季節を問わず感染症が蔓延している事から、感染防止対策委員会を中心に、平常時の対応と市内の発症状況を把握しながら、感染症予防三原則（①感染源の除去②感染経路の遮断③抵抗力を高める）の徹底に努めた。また、2月末から3月上旬にかけてインフルエンザB型・8名の利用者が罹患したが、その後、迅速な処置・対応により、広がりをも最小限に抑える事ができた。高齢者施設では、感染症が発生した場合、深刻な人的被害が生じる可能性がある。現在の感染対策に不備はないか再検証を行うと共に、利用者の安全確保を第一に、更なる対策強化に努める事とした。

5. 事故防止対策

※オホーツク総合振興局・市町村への報告事故 8件

- ①平成29年06月20日（第9肋骨骨折／外出先で他人の足につまづき転倒）
 - ②平成29年06月26日（左大腿部大転子部骨折／廊下でバランスを崩し転倒）
 - ③平成29年07月01日（右肘顆状骨折／居室入口でつまづき転倒）
 - ④平成29年07月07日（左鎖骨外側骨折／ロビーでつまづき転倒）
 - ⑤平成29年10月31日（第3腰椎椎体骨折／居室設置便器から滑り落ちる）
 - ⑥平成29年11月11日（左肩脱臼骨折／廊下でバランスを崩し転倒）
 - ⑦平成29年12月02日（左手首粉碎骨折／靴を履く動作時バランスを崩し転倒）
 - ⑧平成30年02月05日（右大腿部頸部骨折／物を取る動作時バランスを崩し転倒）
- ヒヤリハット報告30件

報告8件、転倒・座位から滑り落ちた事による骨折事故が続き、入院を伴う事故が3件、その内1名が同一利用者であった。発生場所は居室が最も多く、要因として全体的に心身機能の低下、または認知症の進行が考えられる。補助具の導入や個々に見合った生活環境を整え、何故事故が生じたのか、そのためには何が必要か、ヒヤリハットや事故報告書の分析結果に基づいて立てられた予防策を検証し再発防止に努めた。

6. 実習生の受け入れ

介護福祉士養成校については、入学生減少により5名受け入れの所、1年次2名の依頼であった。大学生の受け入れと共に、実習開始時オリエンテーションを開催し、施設の概要説明・見学・実習に向けて計画の調整を行った。学校側と連携を取りながら、相談・助言・指導の充実に努め、実習目的が果たせるよう学びやすい環境を整えた。

○介護福祉士養成実習

学 校 名	受入人数	実 習 期 間	備 考
オホーツク社会福祉専門学校	5名	平成29年05月22～07月12日	2年次
オホーツク社会福祉専門学校	2名	平成29年10月23～11月17日	1年次

○北海道社会福祉施設介護等体験（北海道社会福祉協議会）

大 学 名	受入人数	実 習 期 間	備 考
北 海 道 薬 科 大 学	1名	平成29年07月03～07月07日	2年次
星 槎 大 学（共生科学部）	1名	平成29年07月24～07月28日	通 信
北海道教育大学（教育学部）	1名	平成29年10月23～10月27日	4年次
北海道教育大学（教育学部）	1名	平成29年11月06～11月10日	4年次

7. 苦情対応と権利擁護

苦情解決窓口・投書箱の設置・各懇談会等の開催により、ご家族・利用者からの要望や日常生活の問題点を汲み取り、個々の生活環境の安定を図った。各種法令や運営基準等の改定時には、全職員が遵守できるよう周知を行った。日常での個別の生活相談や他利用者との人間関係などの相談については、支援記録に記し職員全体で共有している。*苦情受付：0件（家族へ第三者委員への報告要否確認、否）

8. 秘密の保持・プライバシーの保護

個人情報保護法に基づき、個人情報の漏洩を防ぐと共に職員への周知徹底を図った。更には、個人番号の適正な取扱いに充分留意しながら法令を遵守し制度運用に努めた。

9. 施設内広報

施設内活動の掲載・近況報告・収支状況を機関誌「陽だまり」により、年3回北寿園との共同発行を行った。また、ホームページによりタイムリーな情報提供を行った。

10. 防災対策

災害発生時の際に、利用者の安全確保に迅速に職員が対応できるよう年3回の防災訓練に加え、緊急連絡網運用訓練や消防署による移動方法について勉強会を実施し、防災意識の向上に繋げた。また災害時に備えて飲料水や食糧など備蓄品の管理や施設内外の危険箇所の把握、防災設備の点検や整備等防災対策に努めた。

①防火管理

- ・施設内における「火気取締」「火気取扱責任者」の明示による責任分野の明確化
- ・消防署による防火査察の受入

②避難訓練及び消火訓練の実施

実施日	訓練内容
平成29年07月12日	日中想定訓練（消火・通報・避難）
平成29年08月30日	夜間想定訓練（消火・通報・避難・消防署による移動訓練）
平成29年09月28日	夜間想定訓練（消火・通報・避難）

③自主点検及び災害予防の啓発

- ・管理業務職員による防災自主点検（防火・防災設備・自家発電室の確認）を実施し、点検結果を毎月運営会議で報告

11. 施設整備状況

利用者の快適な生活環境を整備するため、老朽機器類等の更新改修を計画的に実施すべく、以下の設備機器類等の更新及び修理・工事等を行った。

(1) 食堂及び集会室改修工事

- ・契約業者 株式会社天内工務店
- ・契約金額 16,632,000円（税込）
- ・工事着手日 平成29年06月01日
- ・工事完了日 平成29年09月15日
- ・工事引渡し 平成29年09月15日

(2) 手指消毒器更新

- ・契約業者 北辰工業株式会社
- ・契約金額 982,800円（税込）
- ・工事着手日 平成30年01月17日
- ・工事完了日 平成30年01月17日
- ・工事引渡し 平成30年01月17日

12. 各種委員会

【処遇検討委員会】

利用者に関わる業務や日常ケア等、毎日の「申し送り」と「引継ぎ」を行い、ミーティングで全般的な連絡事項についてそれぞれ担当からの報告と、当日実施事項の確認を行った。自己評価に関しては、施設の管理・運営、サービス提供体制をチェック項目ごとに確認し、何ができて、何ができていないのか精査し課題の抽出を図った。

【研修委員会】

職員の育成と教育のため、職場内外での研修を年間通して計画的に取り組んだ。施設外研修では、専門研修に参加し、基本的な考え方や専門職としての知識・技術のスキルアップに努めた。施設内研修では、テーマを決めて学習し、広い視野で現場での支援に行かせるよう研修会を実施する事ができた。また、利用者の心肺停止など救急措置に迅速・的確に対応できるように、救急手当普及員1名増員を図った。

指導担当普及員 取得：平成21年07月20日 2名

平成28年09月04日 2名

平成29年10月24日 1名

○外部研修

06月18日	サービス提供責任者研修セミナー	参加者1名
07月19日	施設職員スキルアップ講座	参加者1名
08月09日	認知症介護基礎研修	参加者1名
09月02日	フィジカルアセスメント研修	参加者1名
09月03日	応急手当普及員講習	参加者1名
09月05日	感染症予防研修	参加者1名
10月04日	メディカルケアサポートセミナー	参加者2名
10月13日	高齢者虐待防止推進研修	参加者1名
10月19日	ケアマネジメント研修	参加者1名
10月20日	成年後見市民セミナー	参加者2名
11月21・22日	養護老人ホーム勉強会	参加者1名

○内部研修

07月13日	新人研修～オムツ交換の実践と再確認	参加者02名
07月26日	感染対策 居室編/食堂編	参加者16名
10月06日	救急法	参加者17名
10月30日	新人研修～オムツ交換の実践	参加者01名
11月24・27・28日 12月01・04・06日	感染対策～ノロウイルス汚物処理方法	参加者21名
11月27日	口腔ケアの基本	参加者16名

【身体拘束委員会】

定期的に委員会を開催し、拘束の可否について現状を確認・分析を行い、施設全体で身体拘束廃止に向けた取組みを進めた。特に「スピーチロック」については、各自の接遇や言動を見直し、知識・意識のレベル向上を図った。更には、高齢者虐待防止法に基づき、不適切なケア及び応対の予防のため、外部研修からの学びをフィードバックし意識改革や啓発に努めた。

【口腔ケア委員会】

清潔な口腔を保持するだけでなく、個々の歯磨き状況等、自立度レベルに合わせて目標を設定し実践する事ができた。新規利用者や変化があった場合には、アセスメントシートを利用し、口腔内の状態をチェックした。食後のケアで、食渣の残留や舌苔、口腔乾燥を防ぎ、口腔機能に活力・維持することによって安全な食事、誤嚥性肺炎等の感染症を予防することができた。

【排泄委員会】

個別の排泄状況を把握し、本人にあった排泄用品の選定や清拭方法を検討し、適正に使用する事で、本人の快適性・衛生面を保つよう援助した。個別の排泄パターンを調査分析し、おむつ使用量の低減化を図った。また、新職員に対し、排泄アドバイザーによるオムツのあて方について講習会を開催し、使用方法や重要性の周知を図った。

13. 介護予防生活支援事業（ショートステイ）利用状況

利用中に在宅生活のリズムを大きく変化させる事のないよう、各事業所と連携を図り、配慮あるサービス提供に努めた。体験入所や事前に希望された際には、施設見学やサービス内容の説明を行うと共に、快く且つ有効に利用できるよう調整を図った。ネグレストや生活改善を目的とした利用の他、医療機関から他施設へ入所に至るまで、切れ目ない支援に努めた。

平成29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用者数	2	4	2	1	2	1	1	0	0	0	3	1	17
延べ利用日数	60	55	39	31	38	30	31	0	0	0	18	1	303
利用料収入	205,740	188,595	133,731	106,299	130,302	102,870	106,299	0	0	0	61,722	3,429	1,038,987

平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用者数	2	1	1	2	1	1	2	2	3	2	1	2	20
延べ利用日数	36	31	30	46	31	29	60	60	77	36	28	48	512
利用料収入	123,444	106,299	102,870	157,734	106,299	99,441	216,789	217,170	298,239	130,649	96,012	164,592	1,819,538

14. 余暇活動

(1) クラブ活動

各クラブ月1回、外部講師による指導のもと、趣味や特技を生かしながら楽しい時間を過ごして頂く事ができた。また、新規入所者への呼びかけを行い増員に努めた。

ク ラ ブ 名	華 道	手 芸	書 道	音 楽 療 法
平 均 参 加 人 数	5人	6人	7人	40～55人

(2) 行事・レクリエーション等

年間行事計画を立て、日々の生活に潤いと楽しみを繋げるとともに、小旅行・買い物散歩・外食会その他、施設内外のレクリエーション等を開催し、普段と違う雰囲気と顔ぶれで、普段見られない笑顔と意外性が見られ高評価を得ることができた。

実 施 日	名 称	参加者	実 施 日	名 称	参加者
04月19日	ショッピング	35名	10月18日	外食会（3階）	27名
05月31日	小旅行	20名	10月19日	外食会（4階）	29名
06月01日	レク広場	全利用者	10月26日	菊祭り	33名
07月03日	野外食	3階	10月27日	ケーキバイキング	1階
07月04日	野外食	4階	10月30日	レク広場	全利用者
07月05日	野外食	2階	11月09日	施設内ショッピング	全利用者
07月07日	出前食	1階	12月14日	金星ハイヤー餅つき	全利用者
08月07日	墓参り	8名	01月09日	新年会	全利用者
10月17日	外食会（2階）	21名	02月02日	節分	全利用者

			
4月19日(ショッピング)	5月31日(小旅行)	5月31日(小旅行)	6月1日(レク広場)
			
7月3日(3階外食会)	8月7日(墓参り)	10月19日(4階外食会)	10月26日(菊祭り)
			
11月9日(施設内ショッピング)	12月14日(金星ハイヤー餅つき)	1月9日(新年会)	2月3日(節分)

○ 家族・地域との交流事業

ボランティアの積極的な受け入れや地域住民・家族との交流を図り、生きがい・励みになるよう交流事業を実施した。また、交流を通して、地域・家族の皆様方に施設に対する理解を深めて頂けるよう努めた。

実施日	名称	内容
05月10日～ 10月10日	おはよう会	ホーム前にて地域住民と共にラジオ体操を実施
06月25日	園遊会	利用者・家族・地域住民と共に交流会を実施
07月26日	七夕祭り小学生交流	小学生のボランティア体験を通し交流会を実施
08月16日	仮装盆踊り	地域住民と共に園庭で仮装盆踊りを実施



○ その他の行事

4月	・全体懇談会(3日)
5月	・菖蒲湯の実施(1.2.3日)・園庭花壇の苗植え(25日)・大相撲予想投票
6月	・北見鍼灸マッサージ師会訪問(4日)・太陽グループ清掃奉仕(18日)
7月	・大相撲予想投票
8月	・盆法要・墓参り(7日)
9月	・全体懇談会(1日)・小泉中学校訪問(12日)・彼岸法要(15日)・北交ハイヤーカラオケ訪問(29日)・大相撲予想投票
10月	
11月	・北見幼稚園施設訪問(8日)・大相撲予想投票・美幌マジシャンズクラブ訪問(20日)
12月	・ゆず湯(18.19.20日)・年納法要(22日)
1月	・年始法要(11日)・新春祈祷(18日)・大相撲予想投票
2月	・先故者追悼法要(23日)
3月	・彼岸法要(15日)



【施設訪問・招待等の受け入れ状況】

(平成29年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問	0	0	1	0	0	2	0	2	0	1	0	1	7
奉仕	1	1	2	1	1	1	1	1	1	0	1	1	12
招待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(マジック・園児発表会・小中学生体験学習・大学生との交流・鍼灸ボランティア・喫茶ボランティア・ガラス拭き等)

【面会状況】

(平成29年3月31日現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ件数	118	146	105	93	169	96	109	96	93	106	85	191	1407
一日平均	3.9	4.7	3.5	3	5.5	3.2	3.5	3.2	3	3.4	3	6.1	3.9

【年齢及び・男女別構成】

年齢構成

(平成30年3月31日現在)

年齢	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	合計
男	0	0	5	7	10	10	5	0	0	37
女	2	1	11	12	18	21	14	10	3	92
合計	2	1	16	19	28	31	19	10	3	129

	H30年3月31日現在	H29年3月31日現在
平均年齢	84歳8ヶ月	84歳3ヶ月
女性平均年齢	85歳4ヶ月	85歳2ヶ月
男性平均年齢	83歳1ヶ月	81歳9ヶ月
最高年齢	105歳0ヶ月	104歳0ヶ月
最低年齢	63歳8ヶ月	62歳8ヶ月
80歳以上利用者数	91名	92名
79歳以下利用者数	38名	38名
男性利用者数	37名	35名
女性利用者数	92名	95名

【利用者在園期間状況】

(平成30年3月31日現在)

利用期間	1年未満	1年～2年	3年～4年	5年～9年	10年～14年	15年～19年	20年～29年	30年～	合計	平均利用期間
合計	11	33	32	33	12	5	2	1	129	5年6ヶ月

【入退所・入退院等状況】

(平成29年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	1	2	1	0	0	2	3	1	1	0	1	0	12
退所	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
入院	5	4	7	4	4	2	2	0	3	2	5	4	42
退院	4	7	4	3	5	2	1	0	3	0	2	5	36
転院	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
死亡	2	1	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1	8

(退所理由 ・ 施設替 2 名 ・ 入院継続 2 名 ・ 家庭復帰 0 名 ・ 死亡 8 名)

(平成 28 年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	1	2	0	1	0	1	0	0	0	1	3	1	10
退所	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	3
入院	5	2	1	0	1	2	3	4	3	4	2	4	31
退院	4	2	2	1	0	1	2	4	5	0	1	3	25
転院	0	0	0	2	2	0	0	0	0	2	0	0	6
死亡	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3	1	0	6

(退所理由 ・ 施設替 0 名 ・ 入院継続 3 名 ・ 家庭復帰 0 名 ・ 死亡 6 名)

【実施機関別 利用者状況・待機者状況】

(利用者状況)

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

実施機関	北見市	相模原市	佐呂間町	訓子府町	美幌町	津別町	合計
人数	119	1	0	0	8	1	129

(待機者状況)

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

実施機関	北見市	札幌市	美幌町	音更町		合計
人数	11	1	1	1		11

【要介護度別構成】

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
30.3.31日現在	78名	3名	2名	15名	9名	10名	10名	2名	129名
29.3.31日現在	64名	7名	2名	25名	13名	9名	7名	3名	130名

【年金収入及び費用負担金額の状況】

(平成30年3月31日現在)

収入による階層区分		基準月額	男	女	計
	無年金		3	2	5
1	～270,000	0	2	4	6
2	270,001～280,000	1,000		1	1
3	280,001～300,000	1,800			
4	300,001～320,000	3,400	1	1	2
5	320,001～340,000	4,700		4	4
6	340,001～360,000	5,800		2	2
7	360,001～380,000	7,500		1	1
8	380,001～400,000	9,100		1	1
9	400,001～420,000	10,800		1	1
10	420,001～440,000	12,500		2	2
11	440,001～460,000	14,100			
12	460,001～480,000	15,800			
13	480,001～500,000	17,500		2	2
14	500,001～520,000	19,100		4	4
15	520,001～540,000	20,800			
16	540,001～560,000	22,500	1		1
17	560,001～580,000	24,100		1	1
18	580,001～600,000	25,800	1	2	3
19	600,001～640,000	27,500		3	3
20	640,001～680,000	30,800	2	4	6
21	680,001～720,000	34,100		3	3
22	720,001～760,000	37,500	3	8	11

収入による階層区分		基準月額	男	女	計
23	760,001～800,000	39,800		1	1
24	800,001～840,000	41,800	2	7	9
25	840,001～880,000	43,800	2	3	5
26	880,001～920,000	45,800	3	5	8
27	920,001～960,000	47,800	2	5	7
28	960,001～1,000,000	49,800	1		1
29	1,000,01～1,040,000	51,800	2	2	4
30	1,040,01～1,080,000	54,400		2	2
31	1,080,01～1,120,000	57,100	2	2	4
32	1,120,01～1,160,000	59,800	1	2	3
33	1,160,01～1,200,000	62,400		3	3
34	1,200,01～1,260,000	65,100	3	1	4
35	1,260,01～1,320,000	69,100	1	4	5
36	1,320,01～1,380,000	73,100		4	4
37	1,380,01～1,440,000	77,100	2	2	4
38	1,440,001～1,500,000	81,100		1	1
39	1,500,001円以上	150万円超過額×0.9÷12月+81,000円(100円未満切り捨て)	3	2	5
計			37	92	129

【介護職員の経験年数別有資格者数】

(平成30年3月31日現在)

経験年数	無資格	ヘルパー2級	介護支援専門員	介護福祉士
～01年未満				1
01年～05年未満		4		4
05年～10年未満		2		1
10年～20年未満			1	3
20年以上			5	6
30年以上				1
合計	0	6	6	16

(実人数22名 介護福祉士16名には介護支援専門員6名含む)